

## 今月の話題「カエントケ」

くずはの広場の北側の角にあったミズナラが、ナラ枯れの被害に会い、枯れてしまったので切り倒したところ、その切り株の周囲に真っ赤な炎のような「カエントケ」(ボタノキ科(旧分類ニクザキン科)が発生しました。

ナラ枯れ(ブナ科樹木萎凋(いちょう)病)の病原菌はカシノナガキクイムシの運ぶ、ラファエレア菌(Raffaelea quercivora)(通称ナラ菌)と言うカビの一種です。クイムシの幼虫はこの菌を食べて育ちます。そして、菌の感染によって幹の水の通り道を塞いでしまうことで、木が枯れてしまうのです。秦野市でも2018(平成30)年、千村の頭高山で初めて被害が確認され、その後数年で震生湖や弘法山、蓑毛自然観察の森、葛葉緑地など、市内の里山の至る所でコナラやクヌギ、ミズナラの枯死が見られるようになりました。

ナラ枯れが起こると、その枯れた木の周囲にカエントケが発生することが、全国から多数報告されています。と、ここまで書いてきたところで、このナラ菌とカエントケと何か繋がりがあるのでは?と思われるでしょうが、カシノナガキクイムシがナラ菌の他にカエントケ菌を運ぶと言った事実は、現在のところ確認されていません。ナラ枯れ後の枯れ木の状態が、偶然、

カエントケの生育に適した状態になったものと思われる。日本経済新聞にはカエントケは「珍しいキノコでなかなかサンプルが



カエントケ

集まらず、何が有毒な成分なのか長い間、不明だった。しかし東京農業大学の橋本貴美子教授らが2001年に突き止めた。」とあり、2000年以前には珍しいきのこだったようです。

カエントケは猛烈な毒を持つこととして有名で、厚生労働省の「自然毒のリスクプロファイル」によれば、毒性成分は「トリコテセン類：毒性は強く、食べても、触っても毒である。死亡例あり。(注意)見た目は気味が悪く、食用に見えないが、薬用と勘違いして酒に浸して飲んで中毒が起き、死亡した例がある。」とのことで、2000年には、中毒事例が発生し、2人が中毒を起こし、うち1人が死亡する事故が報告されています。

厚生労働省の記述にも「…食べても、触っても毒である。」とあるように、ホームページやブログには触るだけでかぶれるとよく書かれています。Wikipediaによれば「毒成分のマイコトリコテセンの皮膚の浸

\*\*\*\*\*



6/25 くずはの広場でおもしろ葉っぱめぐり(20人)



6/12 知って安心自分で調べるヤマビルのお宝(25人)

## 行事報告



### 参加者の声

- ・ハナイカダがふしぎでとてもおもしろかったです。植物は生き残るために工夫して生きているというお話も印象的でした。
- ・今日の植物観察おもしろ葉っぱめぐりでは、番号をさがして植物の名前のクイズをしたのしかったです。またやりたいです。(くずはの広場でおもしろ葉っぱめぐり)
- ・今までヤマビルを嫌なやつと思っていたが、ちょっと可愛かった。最後に退治の仕方がわかっておもしろかった。
- ・ヤマビルは何が苦手な何かが平気なのか実際に試して見たのでおもしろかったです。よく観察してみると「へえ!こんな風になっていたんだ」と、もっとヤマビルのこと知りたくなりました。(知って安心自分で調べるヤマビルのお宝)

# くずはの家 夏休み自然教室案内

※保護者同伴：⑤と⑨は4年生以下、⑥は6年生以下、その他は小学2年生以下は保護者同伴です。

⑤のみ若干名受付中。その他は受付を終了しました。

テーマ	日時・対象
①水生生物教室 @東公民館付近の金目川	7月22日(金) 9:00~12:00 小学生16名
②そうだったのか!モグラ君	7月23日(土) 9:30~11:30 小学生以上20名
③親子で水遊び~竹の水でっぼう作り~	7月24日(日) 9:30~12:00 どなたでも20名
④葉っぱのたたき染めに挑戦!	7月28日(木) 9:30~12:00 小学生以上20名
⑤土の中の生き物さがし	7月30日(土) 9:30~11:30 小学生以上20名
⑥セミの羽化観察	7月30日(土) 18:30~20:30 どなたでも20名
⑦ちびっこあつまれ!虫さがし	8月6日(土) 10:00~11:30 3~6才の幼児と保護者20名
⑧名水科学実験教室@クアーズテック秦野カルチャーホール	8月6日(土)10:30~12:00 小学生と保護者30名
⑨くずは川探検	8月7日(日) 9:30~12:00 小学生以上20名
⑩クモのふしぎ大発見!	8月11日(木・祝) 9:30~11:30 小学生以上20名
⑪ひろばで虫をさがしてみよう!	8月27日(土) 9:30~11:30 小学生以上20名



昨年の様子 左から ちびっこあつまれ!虫さがし・クモのふしぎ大発見!・セミの羽化観察・葉っぱのたたき染めに挑戦!

潤自体、かなり鈍いものであり触れば直ちに糜爛を発症するものではない。」と書かれています。私自身、数回カエントケに触ったことがあります。特に皮膚に異常が起こったことはありませんでした。ただし、わざわざ危険を冒すことはありません。よい子は絶対に真似しちゃダメだよ。

文：くずはの広場所長 高橋孝洋

### 行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874

E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

7月の休館日

4日、11日、19日、20日、25日

8月の休館日

1日、8日、12日、15日、22日、29日

http://www.city.hadano.kanagawa.jp/

秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家HPがあります!

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

## くずはの家のボランティア活動

### ☆6月の活動

定例会:6/5(日)は、くすのき広場にはびこったセイタカアワダチソウを抜き取り駆除。なんと2950本もありました。

6/16(木)は、毎年恒例のヤマビル調査を行いました。広場全体で14匹捕獲、くすのき広場では、昨年より少し多いようです。

花壇の会:6/3(金)花壇の草取りと剪定を行いました。

とんぼのせせらぎ:6/2に臨時で中井町にカワニナの採取に行き、とんぼのせせらぎに放流しました。6/23ホテルの幼虫を放流しました。

### ☆これからの活動

定例会:7/21(木)、8/28(日)

※8月の定例活動はお休みです。8/28に9月の1回目を振り替えます。

花壇の会:8月はお休みです。

とんぼのせせらぎ:7月はお休み。8/25(木)

# くずはの広場観察路マップ

2022年6月27日調べ

①～⑬には観察板があります。  
回ってみましょう！

- 凡例
- △ つぼみ
  - ▲ 咲き始め
  - 開花
  - ◎ 満開
  - 咲き終わり
  - ◇ 実
  - ◆ 熟した実



## 6月の野鳥

(5月31日～6月27日調べ)

- 1、キジバト
- 2、アオバト
- 3、ホトギス
- 4、トビ
- 5、ツミ
- 6、アオバズク
- 7、カワセミ
- 8、コゲラ
- 9、アオゲラ
- 10、チョウゲンボウ
- 11、ハシボソガラス
- 12、ハシブトガラス
- 13、ヤマガラ
- 14、シジュウカラ
- 15、ツバメ
- 16、イワツバメ
- 17、ヒヨドリ
- 18、ウグイス
- 19、エナガ
- 20、メジロ
- 21、ムクドリ
- 22、イソヒヨドリ
- 23、キビタキ
- 24、スズメ
- 25、キセキレイ
- 26、カワラヒワ
- 27、コジュケイ
- 28、ガビチョウ

## 6月の昆虫

### カブトムシの仲間

- ノコギリクワガタ
- カナブン
- アオカナブン
- ヒラタハナムグリ
- キマワリ
- アオオサムシ
- ヤマトタムシ
- クロナガタムシ
- キイロトラカミキリ
- アオカミキリ
- ゴマダラカミキリの仲間
- ヒトオビアラゲカミキリ
- シラホシカミキリ
- ブドウトラカミキリ
- ラミーカミキリ
- ヨツスジハナカミキリ
- トウキョウヒメハンミョウ
- ゲンジボタル
- ナナホシテントウ
- ナミテントウ
- キイロテントウ
- ルイヨウマダラテントウ
- ヒメアカホシテントウ
- エゴツルクビオトシブリ

### チョウ・ガの仲間

- クロアゲハ
- モンキアゲハ
- ナミアゲハ
- アオスジアゲハ
- ゴマダラチョウ
- アカボシゴマダラ
- サトキマダラヒカゲ
- ツマグロヒョウモン
- イチモンジチョウ
- ヒカゲチョウ
- コジャノメ
- ヒメウラナミジャノメ
- ヤマトシジミ
- ルリシジミ

- チャイロチョッキリ
- エゴシギゾウムシ
- ジョウカイボン
- クロサビイロハネカクシの仲間
- アカガネサルハムシ

### ツバメシジミ

- ベニシジミ
- ムラサキシジミ
- ムラサキツバメ
- ウラギンシジミ
- オオミドリシジミ
- ミズイロオナガシジミ
- オオチャバネセセリ
- ウスキツバメエダシヤク
- ウメエダシヤク
- カキバトモエ
- シロオビヒゲナガ

### カメムシの仲間

- ヨコヅナサシガメ
- アカサシガメ
- ハサミツノカメムシ
- モンキツノカメムシ

### カメムシの仲間

- カノコガ
- キアシドクガ
- ムラサキシヤチホコ(幼虫)
- モモトスカシバ
- キスジホソマダラ



タカチホヘビ

**くずはの広場トピックス**  
**ミスイロオナガシジミ…6月4日～27日**  
 コナラやクヌギなどの梢を飛ぶこのチョウが、例年になく何度も見ることができました。日中は低い所で休むので、その時が出会いのチャンスです。  
**タカチホヘビ…6月5日**  
 成長し生きた状態で見つけたのは葛葉峡谷では初記録でした。それなのに！シマヘビと間違え測定しないまま逃がしてしまいました…反省です。  
**カキバトモエみっけ…6月14日**  
 葉っぱによく似た蛾を見つけ、よくここまで擬態したな～と撮影し、大満足。ところが調べて見ると、あっと驚く派手な裏模様。見ていなかった～残念！

### バッタの仲間

- ツチイナゴ
- ヤブキリ
- ナキイナゴ

### トンボの仲間

- コオニヤンマ
- シオカラトンボ
- コシアキトンボ
- カワトンボ
- ミヤマカワトンボ

### その他の仲間

- ヘビトンボ
- モリチャバネゴキブリ

### ハチ・アブの仲間

- オオスズメバチ
- セグロアシナガバチ
- フタモンアシナガバチ
- キムネクマバチ
- ニホンミツバチ
- セイウミツバチ
- トビロケアリ
- アミメアリ
- ムシヒキアブ
- ツノキノコバエの仲間(幼虫)